



秋の全国交通安全運動

運動の目的

秋は夕暮れ時から夜間にかけての魔の時間帯（午後4時から午後8時）に交通事故が多発する傾向にあります。

そこで本運動は、このような傾向を踏まえ、広く県民の皆さんに交通安全思想の普及と浸透を図り、交通ルールの順守と正しい交通マナーの実践を啓発することにより、交通事故の防止を図ることが目的です。

実施期間：9月21日（月）～9月30日（水）

◎運動の基本 子供と高齢者の

交通事故防止



運動の重点



重点1 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止

～特に、反射材用品等の着用の推進及び自転車前照灯の点灯の徹底～

例年、秋口から歩行者・自転車利用者の交通事故が増加しています！



- 自動車や自転車は夕暮れ時の早めのライト点灯に心掛けましょう
- 歩行者・自転車利用者は、明るい服装と反射材の着用に心掛けましょう
- 自転車は車両の仲間です。自転車の交通ルールを守りましょう
- ドライバーはゆずり合い・思いやり運転に努めましょう



重点2 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底



シートベルトやチャイルドシートは交通事故時における被害の軽減効果があります！

- シートベルト非着用者の致死率は、着用者の約15倍
- 非着用者の車外放出の割合は、着用者の約22倍



重点3 飲酒運転の根絶



- お酒を飲んだら運転しない
- 運転する人にはお酒を飲ませない
- お酒を飲んだ人には運転させない

